

研究課題名	肝細胞癌に対する肝切除またはラジオ波焼灼療法施行後の再発治療・長期予後に関する多施設共同後ろ向き観察研究：SURF trial 付随研究
研究の意義・目的	本研究は既に実施されている全国規模の多施設共同研究（SURF trial）の登録症例を用いて長期成績を検討する観察研究です。本学においては①SURF trial 登録症例の中で初回再発時に根治的治療（肝切除またはラジオ波焼灼術）が行われ再再発を来した症例の治療選択と予後②PIVKA-IIを含む腫瘍マーカーの推移をデータセンターに登録します。
研究を行う期間	倫理委員会承認後～ 2020年12月
研究協力をお願いしたい方（対象者）	2009年9月3日～2015年10月31日に肝細胞癌の手術を当院で受けられ、全国規模の多施設共同研究（SURF trial）に登録された患者様の中で再発後に肝切除もしくはラジオ波焼灼術が行われ再再発を来した方が対象です。
協力をお願いしたい内容と研究に使わせていただく試料・情報等の項目	診療の過程で得られた下記項目を本研究に使用させてください。 診療情報等：【病歴、診断名、年齢、性別、入院日、既往歴、検査データ、CT画像、再発の有無、生存調査】
試料・情報の他機関への提供	特定の個人を識別できない形で、共同研究機関東京大学大学院医学系研究科臓器病態外科学に頂いた情報を提供します。
この研究を行っている共同研究機関	研究代表者：東京大学大学院医学系研究科臓器病態外科学 氏名：長谷川潔 共同研究機関：SURF trial ホームページ <a href="http://www.surftrial.jp/general/sanka-shisetsu.html">www.surftrial.jp/general/sanka-shisetsu.html</a>
試料・情報を管理する責任者	東京大学大学院医学系研究科臓器病態外科学 氏名：長谷川潔
本研究の利益相反	利益相反の状況については大阪市立大学利益相反マネジメント委員会に報告し、その指示を受けて適切に管理します。 本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
研究に協力をしたくない場合	下記に連絡することでいつでも本研究への協力を拒否することができます。また、研究への協力を断っても、診療に関する不利益等を受けることはありません。
連絡先	研究責任者 大阪市立大学大学院医学研究科 肝胆膵外科学 准教授 久保正二 住所 大阪市阿倍野区旭町 1-4-3 肝胆膵外科学医局 電話 06-6645-3841 FAX 06-6646-6057 E-mail <a href="mailto:m7696493@med.osaka-cu.ac.jp">m7696493@med.osaka-cu.ac.jp</a>